

持続可能なパーム油調達方針

当社は、安全・安心で高品質な製品をお客様へ提供するとともに、環境・社会持続可能なパーム油の調達を推進します。

パーム油の生産に伴う森林減少、生物多様性の損失、泥炭地開発、人権等の課題を認識し、環境保全、人権尊重および法令遵守を重要な責務として、取引先との信頼関係のもと持続可能な社会の実現に貢献します。

1. 法令等の遵守

国内外の関係法令を遵守するとともに、持続可能な調達に関する国際的な考え方を尊重します。

2. 環境・社会への配慮

森林、生物多様性、水資源その他の自然環境の保全に配慮した調達を推進します。また、NDPE 方針 (No Deforestation, No Peat, No Exploitation=森林減少ゼロ、泥炭地開発ゼロ、搾取ゼロ) を支持した取組みにより、責任ある調達を行います。

3. 人権の尊重

人権を尊重し、強制労働、児童労働、人身取引、差別、ハラスメントその他の人権侵害防止に努めます。また、安全で健康的な労働環境が確保されるサプライチェーンの実現を目指します。

4. サプライヤーとの協働

取引先との対話を重視し、本方針への理解と協力を求めます。必要に応じて環境・人権・法令遵守等に関する情報収集・確認を行い、取組状況を定期的に確認するとともに、サプライチェーン全体の持続可能性向上に協働して取り組みます。

5. 持続可能な原料調達の推進

RSPO (Roundtable on Sustainable Palm Oil) の認証を取得し、トレーサビリティの向上に関する情報収集に努め、調達先との対話を通じて持続可能な原料調達を推進します。

6. 品質・安全性の確保

品質および安全性を最優先とし、安定した原材料・資材の調達に努めます。

7. 継続的改善

社会的要請や取引先からの要求、国際動向を踏まえ、本方針および調達活動の継続的な改善に努めます。

制定日 2026 年 9 月 1 日

植 田 製 油 株 式 会 社

代表取締役社長 植田 学